

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和2年8月31日

会議の名称	政策推進会議
開催日時	令和2年8月11日（火） 13時15分～14時30分
開催場所	庁内テレビ会議
出席者職氏名	〔担当部課〕 中森都市整備部長、滝田都市計画課長、吉野都市計画課副課長、野口都市計画課主任 〔政策推進会議メンバー〕 櫻井副市長、尾崎総合行政部長、川幡総務部長、松永市長公室長、榎本人事課長、近藤財政課長、外立秘書政策課長 〔関係部課〕 北村教育政策部長、大熊教育政策部次長、浅見生涯学習課主幹、武井生涯学習課主査、加藤建築開発課長 <p style="text-align: right;">（計16人）</p>
欠席者職氏名	<p style="text-align: right;">（計 0人）</p>
説明員職氏名	滝田都市計画課長 <p style="text-align: right;">（計 1人）</p>
議 題	都市公園等の管理に関する基本方針（素案）について
結 果	素案のとおり、意見公募手続に係る庁議付議を行うこととなった。
事務局職員職氏名	松田秘書政策課副課長、平間秘書政策課主任
その他必要事項	

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

外立秘書政策課長が開会を告げる。

2 審議事項（政策推進会議メンバーはメンバーと表記する。）

<都市公園等の管理に関する基本方針（素案）について>

- ・滝田都市計画課長より、都市公園等の管理に関する基本方針（素案）について概要を説明後、審議を行った。

○概要説明

都市公園は、都市の印象を左右し得る重要なインフラであるとともに、多世代が集えるコミュニティの場であることから、今後については、民間活力等の活用により、都市の魅力を高め、公園管理の質の向上を目指していく。

まずは、令和元年度にサウンディング型市場調査を実施したいろは親水公園（右岸、中洲、左岸）において、指定管理者制度を導入し、管理運営に民間活力を活用することを検討している。

この取組の具現化に向けて、「いろは親水公園の魅力増進に向けた基本計画（素案）」を作成したところであり、公園施設と飲食提供施設を民間事業者により一体的に整備及び管理運営する事業スキームを予定している。

また、公園全体を一体的に管理することで利活用の幅が広がり、市民サービスの向上にもつながることから、旧村山快哉堂の管理については、いろは親水公園の指定管理業務の範囲に含むものとし、必要な条例等の整備についても検討を行っている。

なお、「都市公園等の管理に関する基本方針（素案）」及び「いろは親水公園の魅力増進に向けた基本計画（素案）」については、9月に意見公募手続（パブリックコメント）を実施する予定である。

メンバー：都市公園の中に民設の建物を建設してよいのか。

関係部課：都市公園の一部として、増築という形であれば問題ない。

メンバー：整備の完了予定時期はいつ頃になるのか。

担当課：令和4年度の新市庁舎とあわせてリニューアルオープンをする予定である。

○結論

素案のとおり、意見公募手続に係る庁議付議を行うこととなった。

3 閉会

外立秘書政策課長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。